

平成28年度 年度初めのご挨拶

(第五地域生涯学習センター センター長・事務長・運営委員長)



センター長 榛村 恵夫
(秋葉路区)

生涯学習センターの運営方針は、第五地区内の各自治区をはじめ、区長会・第五地区福祉協議会・学校・関係諸団体等の密接な連携のもとに、「であいの場活動の場・学習の場」となるよう努めます。

本年はまちづくり協議会が立ち上がりましたので、センター活動もその傘下で活動することになります。センター活動を見直す良い機会と捉え、進めていきたいです。

生涯学習の理念を基に、地域の皆様方の「絆づくり」「生きがいくくり」となるよう努めます。

センターの活動目標は、体験活動・学習活動・仲間づくりです。専門部活動を主体に、前年度活動の反省をもとに、本年度の企画に生かしていきます。

広報活動として広報誌を発行していきます。時季に即したものとし、見やすく、読みやすい内容となるよう努めます。

そのほか、児童・生徒の健全育成、こどもからお年寄りまでの交通安全推進活動、親子や住民相互のふれあいや助け合いなど、第五地区の皆様が生きがいをもって生活できる住みよいまちづくりのため、文化の向上と福祉の充実に努めていきたいです。皆様方のご支援ご協力宜しくお願い致します。

私事ですが、本年度、掛川市地域生涯学習センター連絡協議会の会長を仰せつかりました。センター活動全般について、お気づきの点、ご教示いただけると幸いです。



事務長 伊藤 進
(上屋敷区)

昨年度は、専門部の活動等、従来の地域生涯学習センター活動を実践しつつ、区長会中心に第五地区まちづくり協議会立ち上げのための取り組みをしてきました。学習センターの活動は、生涯学習を狙いとした各種事業を通して、第五地区全体の絆作り、まちづくりへ貢献することを目的として活動してきましたが、今年度からは第五地区まちづくり協議会傘下の組織として、「より住みやすい第五地区」にしていくための事業を展開していくこととなります。

ただしベースになるのは第五地区住民の横のつながりを一層密にし、みんなで力を合わせて物事を押し進める企画力、行動力です。

そのため、学習センターとしては、事業の中核である専門部活動での新たな取り組みにチャレンジするとともに、関係団体との活動拡大やさらなる活性化を図り、第五地区まちづくり協議会の推進母体として活動していきたいと考えています。

日常的には、何かと多忙な専門部員の皆さんが、できるだけ楽しく活動できるように下支えしていきたいと思います。

引き続き、地域の皆さんの暖かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。



運営委員長 大石 格
(区長会副会長 秋葉通り区々長)

平成 28 年度の第五地域生涯学習センター活動が、センター長、事務長の指導の基、活動を始めました。7 つの各専門部は、部長さんを中心に年間計画を立て、それぞれ活動をスタートいたしました。当市の生涯学習の歴史は古く伝統のある活動です。社会人が各地区から集まりチームを作り、目標を決め一年かけて目標を達成して行くという本当に素晴らしい活動です。29年の2月には、各専門部の一年の活動を発表する場も設定されています。一生懸命活動すれば、その経験は成果の良し悪しに関わらず、素晴らしい思い出になる事と思います。この一年間を実りある一年にしたいものです。

以上